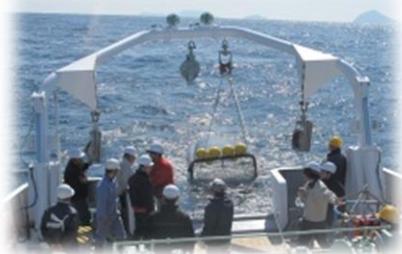


令和5年度

三宅支庁管内東京都事業説明会 (三宅村)





三宅支庁総務課



①三宅支庁つわぶき職員住宅E棟の新築／(伊豆)
建築工事（庶務担当）

【情報提供】

②三宅支庁舎太陽光発電設備の設置／(伊豆)
発電設備設置工事（環境局）

<1.事業概要>

①目的

- ・ 都有施設の再生可能エネルギー電力100%化に向け、島しょ地域の都有施設への太陽光発電設備及び蓄電池の設置促進の一環として、三宅支庁に太陽光発電設等を設置する。

②内容

- ・ 場 所 三宅村伊豆642番地 三宅支庁敷地内
- ・ 設備規模（予定） 太陽光発電設備 約70kW（屋根上設置）
蓄電池設備 約65kWh

③特記

- ・ 令和4年度に工事発注したが契約不調となったため、令和5年度に再発注を予定している。

■ 計画地周辺航空写真



<2.スケジュール（予定）>

令和4年度												令和5年度												令和6年度
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
			設計													工事（検討中）								



三宅支庁産業課



①商工・観光関連支援

.....施設整備補助・情報発信等（商工担当）

②山村・離島振興施設整備事業

.....施設整備等補助（農務担当）

③林道災害復旧事業／雄山環状林道

.....工事（林務担当）

④島しょ漁業振興施設整備事業／施設改修等

.....工事（水産担当）

①商工・観光関連支援

観光施設整備補助や島の特産品の紹介、SNSによる島の魅力PR等を通じた支援を実施

三宅村が行う観光施設等の事業に要する経費の一部を負担

三宅村観光施設整備事業補助金（ハード事業）

補助限度額2,000万円・補助率1/2

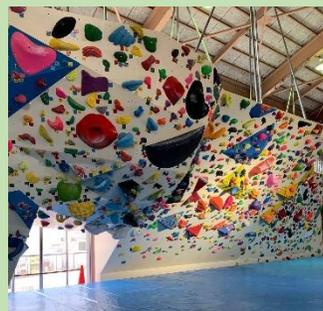
—補助実績—

○ふるさとの湯休憩室改修工事

・ふるさとの湯に休憩室の設置

○三宅村リクリエーションセンター改修工事

・ボルタリングウォールの改修による安全対策充実



多摩・島しょ地域観光施設整備等補助金（ソフト事業）

補助限度額～500万円・補助率1/2

—補助実績例—

○三宅島巨樹マップ作製委託

・巨樹を新たな観光資源とし、観光客の利便を向上

○イベントテント設営箇所整備

・旧三宅村レストハウスの鉄骨除去等により、イベントテントの安定した設営を可能



①商工・観光関連支援

観光施設整備補助や島の特産品の紹介、SNSによる島の魅力PR等を通じた支援を実施

東京 島じまん食材使用店

★島しょ産の農林水産物を使用した料理を提供している飲食店を登録

(三宅村内 16店舗)



東京都地域特産品認証食品

★東京産の原材料や東京の伝統的な手法にて生産された食品を審査・認証



三宅島では以下の商品を認証

- ・「あした葉燻製」(ヤマノベ旅館)
- ・「三宅島ドライマグロふりかけ」(三宅島漁業集落)



三宅支庁産業課note



島の魅力や支庁の業務内容について紹介



3年ぶりに島市が開催されました！



みなさんこんにちは。

今月の前半にも、島内イベントに関する投稿を行いました。今回は、10月10日(月)に約3年ぶりに開催された「島市」に参加させていただいたので、当日の様子をレポートしたいと思います。

本記事をご覧いただいている方の中には、既にご存知の方も多いと思いますが、「島市」では、島内の商店や飲食店、生産者等がブースを出店の上、島内で生産されている特産品等の販売を行います。地産地消の促進や、販路開拓等を目的に実施され、今年で51回目の開催となる歴史のあるイベントです。



出前授業に行ってきました！



こんにちは、水産担当です。

今回は三宅支庁管内の小学校にお邪魔して、出前授業をしてきましたのでその様子をお届けします。

管内の小学校では普段から、地元の食材を使った給食が子供たちのものに出されており、おさかなについても同様で三宅島と御蔵島、それぞれの漁協の関係者の皆様のご協力もあって原材料を提供してもらっています。

②山村・離島振興施設整備事業

【目的】

基幹作物の振興による農業経営の近代化と地域経済の活性化のための施設等を整備

【事業の仕組】

- 単年度事業
- 補助率75%
(さらに三宅村が10%上乗せ補助)

【事業メニュー】

対象地域

振興山村・特定農山村地域・小笠原を含む離島（1市11町村）
あきる野市（一部を除く）、奥多摩町、檜原村、大島町、利島村、新島村、神津島村、**三宅村**、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村

島しょ地域における事業メニュー

- (1) 整備計画策定事業に要する経費
- (2) 農林業経営近代化施設整備事業に要する経費
- (3) 交流促進施設整備事業に要する経費
- (4) 被災施設復旧事業に要する経費

【三宅村での事業実績】

耐風強化型ハウス・貯水槽等の整備

キキョウラン等の切葉類、パッションフルーツやマンゴー、ドラゴンフルーツなど果樹類の品質確保と生産振興を図った。



耐風強化型ハウス



ラバー貯水槽

アシタバ加工場、乾燥機、冷蔵庫等の整備

アシタバ加工施設を整備し、加工用アシタバの販路拡大及び原料として生産する農家の所得向上・新たな雇用の場の創出につなげた。



アシタバ用保冷库



アシタバ加工製品

②山村・離島振興施設整備事業

【令和5年度事業の予定】

カンキツ類の生産強化施設整備

三宅村が生産振興を奨励しているカンキツ類（主としてレモン）の収量増強、良品生産を図るため、防風網や耐風強化型ハウス導入を支援



レモンの防風網



耐風強化型ハウス

多様な農産物に対応したパイプハウス・耐風強化型ハウス等の整備

作目に限らず、三宅島で生産されている様々な農産物に適応可能なパイプハウス等の施設整備を推進



育苗ハウス



農産物出荷調整場

③林道災害復旧事業

雄山環状林道災害復旧事業

金曾橋の復旧に向けたこれまでの取り組み

- 治山事業による山腹斜面の復旧
 - ・火山ガスの影響が弱まったことから、平成30年度から金曾橋付近の林道上部の復旧に着手
- 橋梁工事を発注するが不調
 - ・令和元年度以降に橋梁工事を発注するもアクセスする林道整備が不十分のため不調

金曾橋の復旧に向けた現在の取り組み

- 資機材運搬に使用する林道の整備
 - ・工事に使用する雄山環状林道の幅員拡幅や路面整備を先行して実施。その後、橋梁架設を実施
- 橋梁の復旧方法の再検討
 - ・これまで想定した復旧方法に限らず、二次製品(ボックスガート等)を活用した別の工法も検討

被災状況



施工イメージ

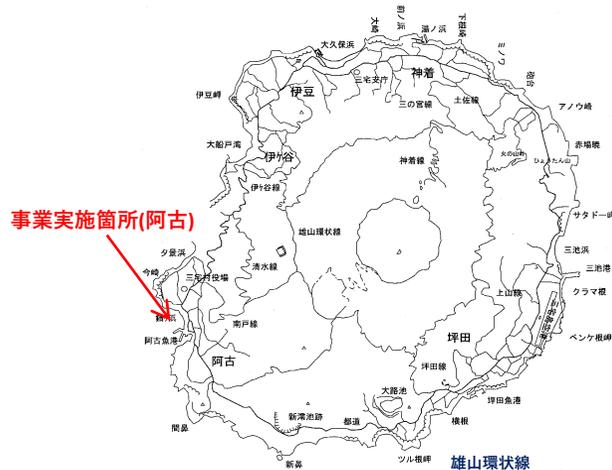


④ 島しょ漁業振興施設整備事業

三宅島の漁業関連施設の整備

三宅島の漁業関連施設の状況

三宅島の漁業を支える漁業関連施設は経年劣化による機能低下に伴い補修等が必要となる。令和5年度においては根幹となる施設である**冷蔵・冷凍施設**、**いきいきお魚センター**の補修を行うとともに**定置船**の機能向上を図る必要がある。



冷蔵・冷凍保管施設

三宅島の漁業を支える根幹となる施設である冷蔵・冷凍施設は施設の老朽化が激しく**水揚げ、保管、出荷業務に支障**を与えている。

定置船「みやけ」

定置網漁業は低コストを実現するため2人体制で操業を行っており、**乗組員の負担軽減や効率化**が求められている。

いきいきお魚センター

三宅島産水産物の販売拠点である「いきいきお魚センター」の屋根等の劣化により**雨漏りが発生**するなど、**業務に支障**を与えている。

④ 島しょ漁業振興施設整備事業

三宅島の漁業関連施設の整備

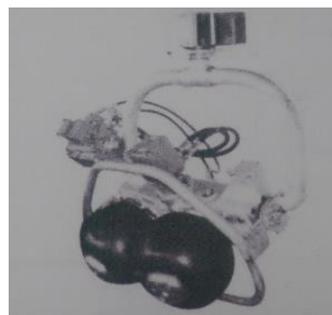
冷蔵・冷凍保管施設

外壁、冷蔵庫等の入出庫扉等の補修を実施



定置船「みやけ」

網揚げを効率良くサポートする揚網機を整備



揚網機（イメージ）

いきいきお魚センター

屋根、内部雨漏り個所の補修を実施





三宅支庁土木港湾課



三宅村

①伊ヶ谷港線／伊ヶ谷（伊ヶ谷港線整備担当）

道路改修工事(4三－伊ヶ谷港)

②無電柱化事業／島内（電線共同溝整備担当）

③阿古漁港整備／阿古（港湾工事担当）

阿古漁港-7.5M岸壁（改良）建設工事

④とんび沢南支川／坪田（砂防担当）

とんび沢南支川砂防工事

①伊ヶ谷港線（仮称）事業

伊ヶ谷港線整備担当

<1.事業概要>

①目的

本事業は、迫る大規模災害に備えて、三宅島及び伊ヶ谷地区の防災力を強化するため、伊ヶ谷漁港にアクセスする現道の代替路となる防災道路として、トンネル構造を主体とした伊ヶ谷港線（仮称）を整備するものです。

②内容

トンネル：第1トンネルL=100m、第2トンネル747m

橋梁：橋長L=25.4m 鋼単純合成鈹桁橋

幅員構成：車道2.75m×2、路肩0.75m×2、

歩道2.00m、路上施設帯0.5m、

管理用通路0.75m

縦断勾配：上り勾配 2.120%（第1トンネル）

下り勾配 6.413%（第2トンネル）

完成予定図



<2.令和5年度工事概要>

■工事件名

道路改修工事(4三-伊ヶ谷港)

■工事内容

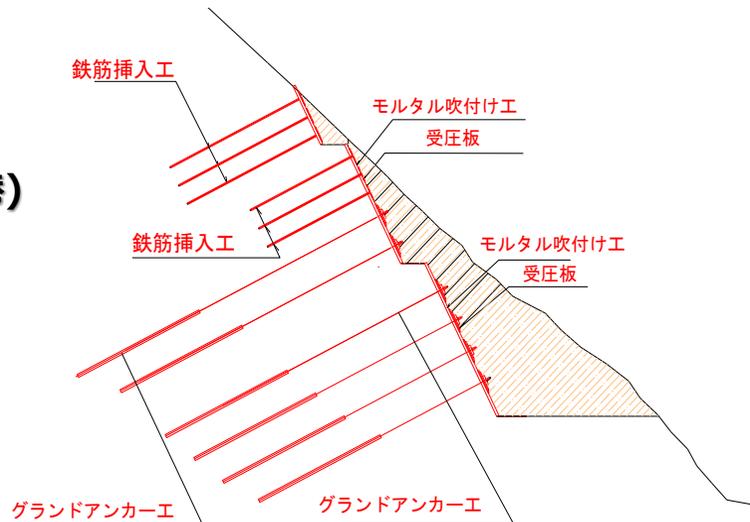
法面工

モルタル吹付工 786m²

アンカー工 36本

鉄筋挿入工 181本

FRPボルト挿入工 102本



②三宅島無電柱化事業

電線共同溝整備担当



③阿古漁港-7.5M岸壁(改良)建設工事(その2)

港湾工事担当

<1.事業概要>

①目的
 発災後の早期復旧・復興のため、RORO船に対応した緊急輸送用岸壁を整備する

②内容
 ケソン回航・据付 2函
 岩掘削 113m³

③工期
 令和5年2月6日から令和5年12月22日まで

④特記
 昨年度実施「令和4年度阿古漁港-7.5M岸壁(改良) 建設工事」の継続工事

<2.スケジュール(全体)>



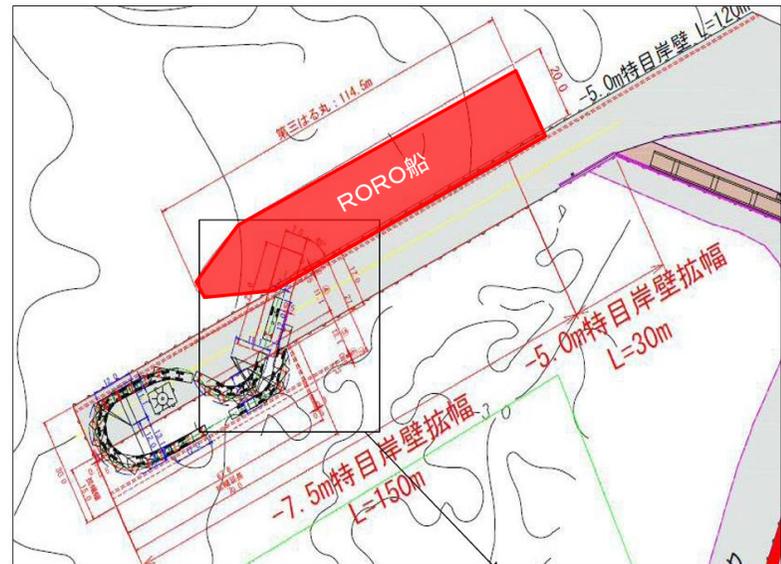
R5d	据付④⑤					製作②③
R6d						据付②③

対象船舶・大型トレーラー旋回図

■岸壁幅拡幅: 15m→30m
 (大型トレーラーが旋回可能な岸壁幅を確保)



想定RORO船(第3はる丸)



大型トレーラー旋回図

④とんび沢南支川砂防工事

砂防担当

<1.事業概要>

①目的

とんび沢南支川の下流には、人家11戸及び都道212号三宅循環線が位置している。これら保全対象を土砂災害から保護することを目的として、砂防施設の整備を行う。

②内容

- 不透過型堰堤2基
- 砂防堰堤管理用道路350m



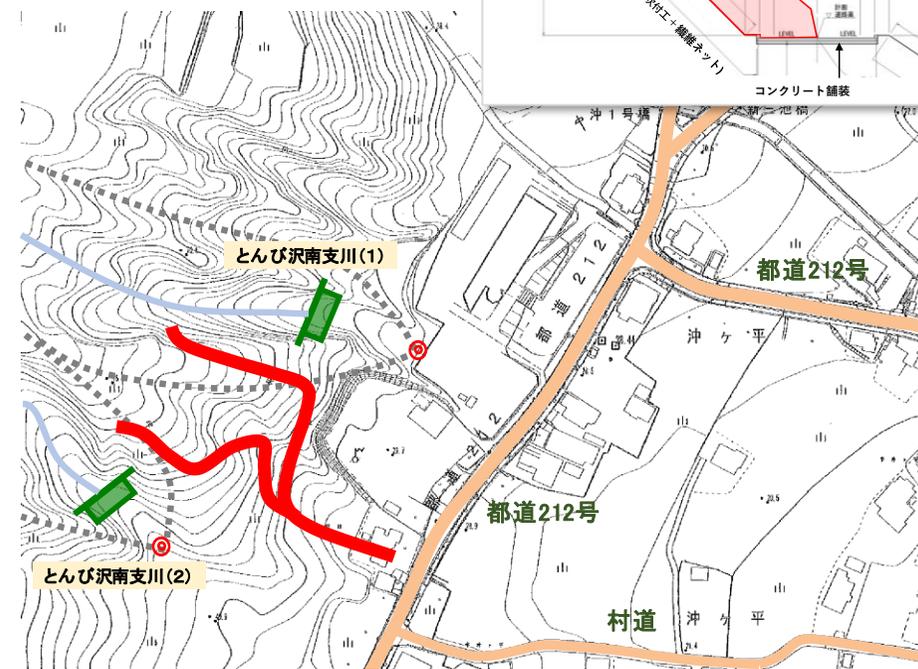
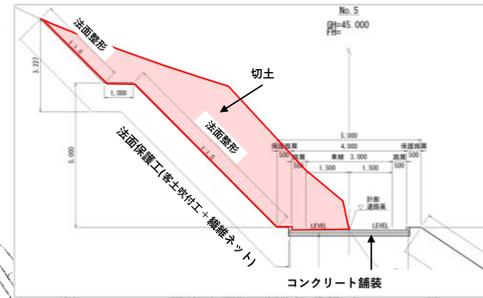
● 砂防堰堤のイメージ
(筑穴ヶ沢3号堰堤)



● 管理用通路のイメージ
(西川西支川)

<2.令和5年度工事概要>

令和4・5年度においては、砂防堰堤を構築するための工事用道路の整備を行う。



<3.スケジュール (全体) >

	令和4年度	令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度				
	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	
工事用道路																						
砂防堰堤 (とんび沢南支川(1))																						
砂防堰堤 (とんび沢南支川(2))																						

※スケジュールは、現時点のものであり、関係機関調整や予算の措置状況等によって変わる可能性があります。



島しょ保健所三宅出張所



島しょ保健所三宅出張所 (新型コロナウイルス感染症)

< 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の位置づけ >

感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日に**5類へ移行**

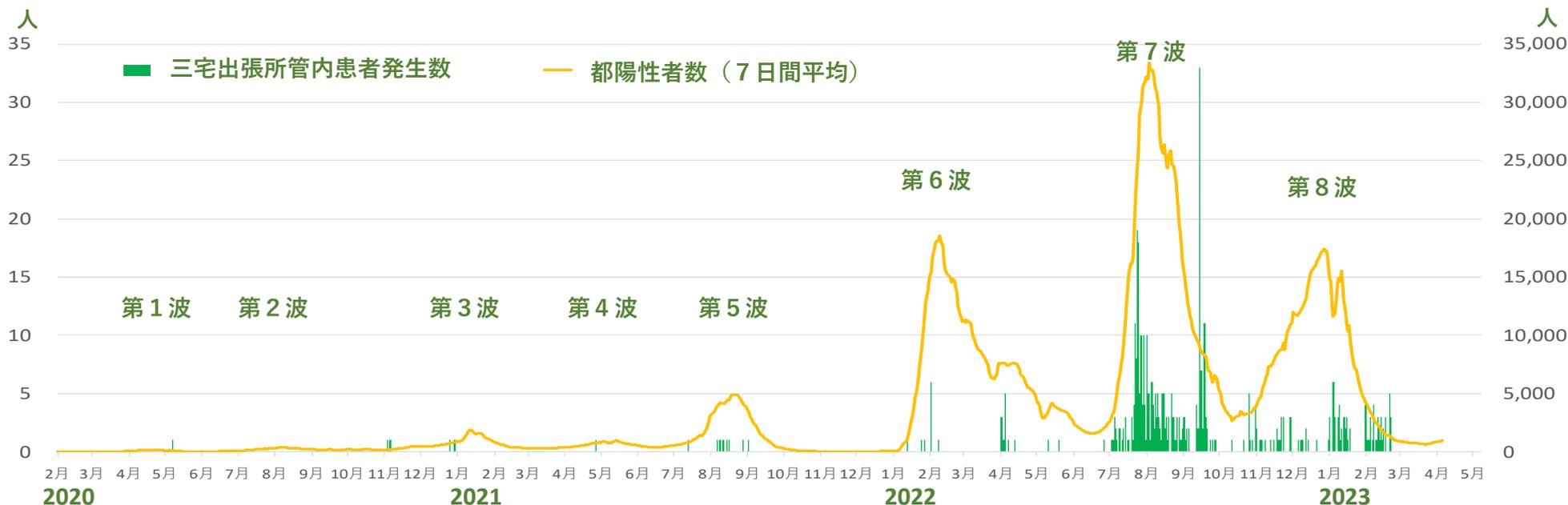
都の対応方針：持続可能な回復を推進 (サステナブル・リカバリー)
都民の命と健康を最優先に、かつての日常を取り戻すだけでなく、
コロナとも共存した活気あふれる東京を確かなものにしていく。

東京モデル：「ハイリスク層を守る」「コロナとの共生基盤を構築」
「感染拡大時の緊急対応」のための事業を行う体制に、段階的に移行

換気、3密の回避、手洗い・手指消毒等の基本的感染防止対策は
状況に合わせて引き続き励行をお願いします。

保健所では

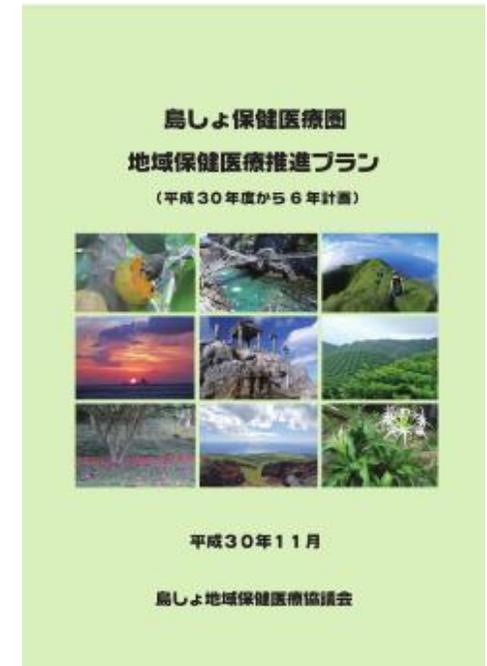
- ・ 自宅療養者の健康観察や配食、パルスオキシメーター貸与、患者移送などは終了
- ・ 相談や感染予防対策の普及、施設等での集団発生時の対応支援等は引き続き実施



島しょ保健所三宅出張所

< 地域保健医療推進プランの推進 >

- ・ 島民が健康で生き生きとした生活を実現することを目指し、保健所、町村をはじめ保健・医療・福祉の関係機関及び団体などによる「島しょ地域地域保健医療協議会」において、「**島しょ保健医療圏地域保健医療推進プラン**」を策定し推進
【計画期間：平成30年度～令和5年度】
- ・ 令和5年度、最終評価と次期プラン策定を実施



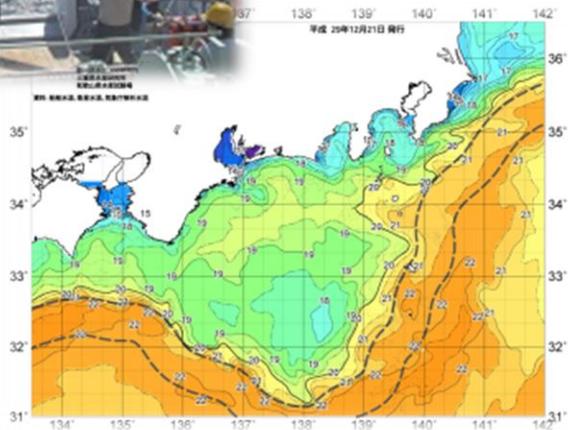
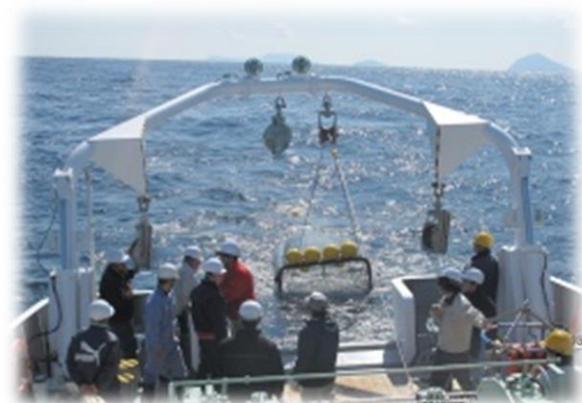
保健所は、事業計画に示した「健康の保持増進」「生活環境面の安全対策」の各種事業を、従前どおりの確に丁寧に行っていきます。



島しょ農林水産総合センター

大島事業所（水産）

三宅事業所（農業）



トピックス一覧

【大島事業所】

- ・島しょ水産資源に関する調査・研究（伊豆諸島全域）
 - ① **タカベ資源の持続可能な利用促進に向けた研究【新規】**

【三宅事業所】

- ・試験研究
 - ② **レモン類の品種特性把握と生育評価【新規】**
 - ③ **パッションフルーツ施設栽培における着色不良果抑制技術の開発【新規】**

教育庁三宅出張所



①若手教員育成研修の充実



②デジタル利活用の推進



①若手教員育成研修の充実

<1.事業概要>

①目的

採用1年目から3年目の教員に対し、各経験年数に応じた資質・能力のさらなる向上を図り、教諭としての使命感や幅広い識見及び個に応じた指導方法、教材研究などの実践的指導力を養う。

②内容

各年次研修に加えて、広く島しょ地区全体の教員に対して合同研修（新規）を行い、教育課題を多面的・多角的な視点で解決を図る教員の資質・能力を育成する。

- ・1年次（初任者）研修
- ・2年次研修
- ・3年次研修
- ・島しょ地区合同研修

<2.研修計画>

研修名		回数
1年次（初任者研修）		年12回
2年次研修		年3回
3年次研修		年2回
島しょ地区合同研修	若手オンライン研修	年2回
	参集型研修	年1回
	他校経験研修	年1回

②デジタル利活用の推進

<1.事業概要>

①事業名

島しょ地区小中学校デジタル利活用推進のための情報交換会

②目的

島しょ地区の児童・生徒の力を、デジタルを活用して最大限伸ばすため、各校のデジタルの効果的な取組を共有し、教員のICT活用指導力の向上を図るとともに、個別最適な学び、協働的な学びの理解を深める。

③回数

年3回

④内容

各学校においてICTを活用して教育活動の実践をどのように行っているか発表する。

(令和4年度の発表例)

- ・授業における学習用端末の活用方法
- ・校内の環境整備について
- ・校務におけるICTの活用事例



<2.その他>

上記のほか、以下のとおり教員のICT活用指導力向上を図る取組を実施

- ・情報教育（ICT）担当者会
- ・へき地・小規模校教育研究発表会における実践発表（三宅村立三宅中学校）